

第16回CTテクノロジー福山セミナー ～演題公募・ハンズオンセミナー参加募集のご案内～

第16回CTテクノロジー福山セミナー、今回のテーマは『見せる3Dから魅せる3Dへ』です。
近年のCT装置、ワークステーションの進化に伴い、より簡便に3D作成が行えるようになりました。3D画像への要求も年々高まり、3D作成の件数は増加傾向にあるかと思えます。その一方で、作成された3D画像の質は施設ごとに異なり、標準化については今後検しなければならない領域であります。
そこで今回我々は、様々な施設の演者をお招きし、3D作成の工夫・取り組みを発表していただくことで、簡便に作成した『見せる3D』ではなく臨床現場で必要とされる『魅せる3D』作成を目指します。

代表世話人：福山市民病院 三村 尚輝

日 時：平成28年10月29日(土) 12:50～18:30
場 所：福山市民病院 西館1階 ホールコア(会場が変更になっています)
〒721-8511 広島県福山市南蔵王町5-23-1
TEL 084-941-5151

プログラム概要 (予定)

- * 3Dハンズオンセミナー (10:00～12:00：事前登録制14名) PC 7台 1台/2名
コメンテーター：岡山画像診断センター 笹井信也先生
※同施設が複数人の場合はPC1台につき3-4名でも可能です。
- * 第16回CTテクノロジー福山セミナー (12:50～18:30)
 - 1、「3次元画像の原理と活用における基礎知識」 金沢大学 市川勝弘先生
 - 2、一般公募演題 テーマ：「見せる3Dから魅せる3Dへ」
 - 3、「3D構築を含めた当院におけるDRLsの実際と活用法」 済生会中和病院 大沢一彰先生
 - 4、「TECから考える造影方法」 藤田保健衛生大学病院 井田義宏先生
 - 5、「ハーフ再構成が3次元画像に与える影響」 耳鼻咽喉科麻生病院 宮下宗治先生
 - 6、「良好な3D作成のために：頭頸部」 札幌医科大学附属病院 平野 透先生
 - 7、「良好な3D作成のために：外科系」 広島大学病院 石風呂 実先生

ハンズオンセミナー参加募集

募集期間：2016年7月1日～9月1日

CTテクノロジー福山セミナーではアミン社の協力により、今回3Dハンズオンセミナーを開催いたします。参加ご希望の方は、施設名・氏名を下記アドレスまで送付お願い致します。また、内容などご要望があればご記入ください。※ご要望に沿えない場合もあります。

t-oya@hhc.eisai.co.jp

演題公募：「見せる3Dから魅せる3Dへ」

公募期間2016年7月1日～9月1日

CTテクノロジー福山セミナーでは上記のテーマで演題を募集します。本セッションでは各施設のこだわりの治療支援画像や、治療支援画像の撮影プロトコルなどを紹介していただきます。公募の方は、施設名・氏名と抄録(文字制限なし)を下記アドレスまで送付お願い致します。

t-oya@hhc.eisai.co.jp

※参加費 2000円

※日本救急撮影技師認定機構のポイント2×1日(2ポイント)の取得が可能です。

※日本X線CT専門技師認定機構の認定単位申請。

共 催：CTテクノロジー福山セミナー/エーザイ株式会社